43M22403 古谷康平 電子情報システム工学論

電子情報システム工学論 第3回課題

出題日:6/24 締切日:6/30

{課題}

- ① まず、A、B、C のノードに向かうパスと A、B、C から D、E、F に向かうパスの最小を考える。(例) $S \rightarrow A \rightarrow D$ であれば、コストは 13 である。
- =>コスト最小なパスは、S→B→D であり、コストは5である。
- ② 次にSからD、E、Fまでのコスト最小パスとD、E、FからGに向かうパスのコストを足す。
- $=>S\rightarrow B\rightarrow D\rightarrow G$ でコストは 10 である。
- ③ Sから D、E、F までのコストが 2番目に最小のパスを考えて、そのパスが G に向かった時のコストを②と比べてみて、②のコストが小さければ、②がコスト最小のパスである。
- $=>S \rightarrow B \rightarrow F$ はコストが 2 番目に最小のパスであり、そのコストは 9 である。 $S \rightarrow B \rightarrow F \rightarrow G$ でコストは 11 なので、②で求めたパスがコスト最小パスである。

したがって、 コスト最小パスは $\underline{S \rightarrow B \rightarrow D \rightarrow G}$ コスト値は 10